

在沖米海兵隊員による窃盗事件に対する意見書

沖縄防衛局によると、本年 8 月 30 日、本町美浜所在の衣料品店から T シャツ 1 枚ほか 7 点（販売価格合計約 6 万 7,700 円）を窃盗したとして、在沖米海兵隊員 3 名が逮捕され、2 名が不拘束される事件が発生した。

本町議会では、米軍関係者による事件や事故が発生するたびに、関係機関に対し再三再四、抗議及び要請してきたが、未だ改善されず強い憤りを禁じ得ない。沖縄に米軍基地が集中するが故の事件であり、日米両政府が繰り返す「綱紀粛正」「再発防止」「教育の徹底」という言葉は、根本的な解決に繋がらず、極めて遺憾である。

よって、本町議会は、町民の生命、財産、安全を守る立場から関係機関に対し、厳重に抗議するとともに、下記事項について強く要請する。

記

- 1 米軍人・軍属等による事件・事故防止のための協力ワーキングチームを早急に開催し、事件の再発防止と具体的な解決策を日米両政府で早期作成し、公表すること。
- 2 日米地位協定の抜本的な改定を早急に行うこと。
- 3 全ての在沖米軍基地を整理縮小し、段階的に撤去させること。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

令和 7 年 1 月 26 日

沖縄県中頭郡北谷町議会議長 仲地 泰夫

あて先

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣
沖縄及び北方対策担当大臣 外務省特命全権大使（沖縄担当） 沖縄防衛局長